

令和6年度 山梨県自殺防止センターの取組内容について

事業名		取組内容	実績
調査研究	自殺対策調査研究事業	○自殺企図行動に対するゲートキーパー指導者の態度に関する調査 調査対象：「ゲートキーパー指導者フォローアップ研修」に参加した保健師等11名 調査目的：ゲートキーパー研修指導者の自殺に対する態度に関連する傾向を明らかにし、今後の指導者養成研修の適切な方針を検討する。 調査項目：Attitudes Towards Suicide Scale 日本語版（ATTS 日本語版）を研修前後に実施。 調査期間：令和 6 年 1 2 月	○左記取組内容のとおり実施した。 今後、報告書をホームページに掲載予定。
	自殺対策企画研修	○市町村・保健所の自殺対策担当者のための研修会 内容：講義「身近な人を自死で亡くされた方への支援と全国の取り組みについて」 講師：いのち支える自殺対策推進センター 自死遺族等支援室長 菅沼 舞 氏	○令和 6 年 9 月 1 0 日（火） 市町村、保健所職員等 2 8 名
人材育成	自殺関連問題相談支援研修会	○ゲートキーパー指導者養成研修会 内容：講義「本県の自殺の現状及び自殺に至る心理的過程と精神疾患との関係」 講師：精神保健福祉センター所長 志田 博和 講義・演習「相談の基本～悩みを抱えた人への接し方～」 講師：心理臨床オフィス・ルーエ 深沢 孝之 氏 講義「実施する際の注意点について」 講師：自殺防止センター職員	○令和 6 年 7 月 2 日（金） 市町村、医療機関職員、警察署職員等 4 4 名
		○ゲートキーパー指導者フォローアップ研修 内容：講義「ゲートキーパーの養成の今と自殺の背景について」 講師：精神保健福祉センター所長 志田 博和 講義（デモンストレーション）「ゲートキーパー研修」 講師：山梨県難病相談・支援センター 持田 睦子 氏 意見交換・質疑応答	○令和 6 年 1 1 月 5 日（火） 市町村、医療機関、保健所職員等 1 1 名
	心の健康づくり推進事業 （若年層対策事業）	○若年層の自殺対策に主体的に携わる人材を養成するための研修会 内容：講義「児童・生徒の自殺リスクアセスメントを身につける～支援機関と連携するために～」 講師：健康科学大学 看護学部 学部長・教授 望月 宗一郎 先生	○令和 6 年 1 2 月 3 日（火） 教職員、SC、SSW、市町村及び保健所職員等 3 1 名
	自殺事後ケア支援事	○自死遺族支援者研修会 内容：講演：『自死遺族の立場から伝えたいこと』 講師：自助グループ 自死遺族すまいる 針馬 ナナ子 氏	○令和 6 年 1 2 月 1 9 日（木） 市町村、保健所、弁護士、その他相談機関等 1 8 名
	自殺未遂者・見守り支援体制整備事業	○二次救急医療機関等に搬送された自殺企図者の再企図防止のため、二次救急医療機関と地域の連携及び地域の見守り支援体制を整備するため 地域見守り支援部会・研修会を開催した。 ○地域見守り支援部会 内容：二次救急医療機関自殺未遂者対応手順マニュアルの活用について ○自殺未遂者見守り支援体制整備事業個別研修会 内容二次救急医療機関自殺未遂者対応手順マニュアルの活用について ○研修会…オンライン 内容：講義「ハイリスク地の取組～緊急性の高い場面における対応」 講師：神奈川県警察 巡査長 大嶋 龍一 氏 報告①「富士吉田警察署管内（青木ヶ原樹海）における自殺未遂者支援について」 講師：富士吉田警察署 職員 報告②「富士吉田警察署管内（青木ヶ原樹海）における自殺未遂者支援について」 講師：富士・東部保健所 地域保健課 主幹 中村 佳栄 報告③「無人航空機（ドローン）を用いた青木ヶ原ふれあい声かけ事業について」 講師：健康増進課 主査 今宮 晃典	○地域見守り支援部会 第 1 回 令和 6 年 6 月 5 月 書面開催 委員 1 5 名 第 2 回 令和 7 年 3 月 開催予定 ○自殺未遂者見守り支援体制整備事業個別研修会 令和 6 月 6 月 5 日（水） 市立甲府病院 1 3 名 令和 6 年 6 月 2 6 日（水） 山梨厚生病院 4 5 名 令和 6 年 7 月 1 2 日（金） 富士川病院 2 7 名 医師、看護師、相談員等 ○研修会 令和 7 年 2 月 2 7 日（木） 二次救急医療機関、警察、消防、保健所職員等 3 0 名
	山梨いのちの電話相談員研修会補助金	○山梨いのちの電話が実施する自殺予防の電話相談員を確保するため、相談ボランティア養成研修に対し補助金を助成した。	○相談員養成研修 4 名養成 ○公開講座、電話相談実習等

事業名		取組内容	実績
相談支援	こころの健康相談統一ダイヤル	○心の悩みを抱えた人の電話相談を実施【365日24時間（平日12時～13時を除く）】	○2， 6 5 6 件（R6.12末）
	多重債務者等こころの健康相談	○法テラスの無料法律相談時に保健師による心の健康相談を実施した。 月2回（第2、3火曜日 午後1時～4時）	○実施回数2 1 回 相談件数3 1 件（R7.2末）
	自殺再企図防止ケア事業 （三次救急医療機関）	○県立中央病院の救命救急センターに搬送された自殺企図者に対し、病院からの要請に応じ、ライフコーディネーターを派遣し継続支援を実施した。	○ライフコーディネーター派遣 ＊継続フォローアップ件数 2 件
	自死遺族への相談支援	○自死遺族への電話相談・所内面接	○個別相談（電話・面接）1 6 件（R7.2末）
	精神保健福祉相談	○自殺防止に関する相談	○個別相談（電話）9 7 件（延べ） （面接）1 0 件（R7.2末） ○関係者との連絡・調整・会議 2 3 件（延べ）（R7.2末）
連携推進・技術支援	山梨県いのちのセーフティネット連絡協議会	○自殺予防に関して県内の関係機関、関係団体が連携を強化し、総合的な自殺予防対策の推進を図ることを目的に協議会を開催した。（年2回）	○第1回 令和6年7月1 1 日 ○第2回 令和7年2月（書面）
	関係者への技術支援	○自殺対策に関する情報提供、技術支援等 ・県・市町村の自殺対策推進計画進捗状況確認 ・いのち支える自殺対策推進センターからの研修案内等情報提供	○進捗状況確認 1 回 ○情報提供 1 8 回（R7.2末）
		○各保健所地域セーフティネット連絡会議等への出席 会議：地域セーフティネット連絡会議、いのちをつなぐ青木ヶ原ネットワーク会議、市町村自殺対策推進会議等 研修：地域セーフティネット研修会	○会議出席 5 回（R7.2末） ○研修会参加 4 回（R7.2末）
		○市町村ゲートキーパー養成研修の支援 市町村が開催するゲートキーパー養成研修での講師、情報提供 市町村が開催するゲートキーパー実施状況調査	○実施状況調査（随時） ○市町村等における実施状況 実施市町村数 6 市町村 その他 1 団体 養成者数 5 4 7 人（R7.1末）
		○ゲートキーパー養成研修の実施 関係機関からの要請によりゲートキーパー養成研修を行った。	○県におけるゲートキーパー養成状況 県職員 1 5 8 名（実施回数4 回） 一般県民 1 0 5 名（実施回数1 回）
広報啓発	相談窓口広報事業	○広報啓発パンフレット「気づいて！こころといのちのSOSサイン」の作成・配付 （掲載内容） 自殺対策、自殺統計、自殺に関する知識、ゲートキーパーの役割、気づき・声かけ・傾聴のポイント、相談窓口 （配付先） 市町村、保健所、大学・専門学校・高校・中学校・特別支援学校、精神科医療機関、警察署、消防本部等	○パンフレット 作成部数 4， 0 0 0 部 配布部数 約3， 8 0 0 部（R6.12末）
		○救急搬送された自殺未遂者への相談窓口を周知する携帯型カードの作成・配付 （掲載内容） こころの健康相談統一ダイヤル及び精神保健福祉センターの電話番号、山梨県いのちのセーフティネット相談窓口一覧（QRコード） （配付先） 二次及び三次救急医療機関、消防本部、警察署、市町村、保健所等	○携帯型カード 作成部数 2， 0 0 0 枚 配布部数 約2， 5 0 0 枚（R6.12末）